

# 男女共同参画社会の実現をめざして

## 新名寄市男女共同参画推進計画策定に向けて



新名寄市男女共同参画推進計画の策定に向けて、第1回男女共同参画推進計画策定委員会が開催されました。委員は、各種団体から推薦のありました8人と一般公募5人で構成され、男女別では男性5人、女性8人となっています。委員の皆さんの任期は、男女共

同参画推進計画の策定終了までとなっています。

7月18日午後6時から市役所名寄庁舎で開かれた同委員会では、市長から各委員に委嘱状が交付されました。市長からは「新名寄市総合計画を策定したときには、審議会委員の30%は女性委員を選出した」とのあいさつがありました。

同委員会の委員長・副委員長の選出では、委員長に寺尾導子委員が、副委員長に大坂祐二委員が選出されました。今後は、庁内ワーキンググループで検討している事務事業について、策定委員会で検討していきます。

## 男女共同参画社会をめざす講演会のお知らせ

市では、地域から男女共同参画社会づくりを推進するため、次のとおり講演会を行います。いずれも入場料は無料です。皆さまのご来場をお待ちしております。

とき 9月13日(木)  
18:30~  
ところ 市民文化センター  
講演 「いただきます」がつかなく  
いのちの環  
講師 作家 森 久美子 氏

とき・ところ 9月27日(木)  
15:00~ 市役所名寄庁舎4階大会議室  
18:30~ グランドホテル藤花  
講演 出あい、ふれあい、労わりあい  
講師 フリーアナウンサー 松永 俊之 氏

## 壁画のライトアップ・バスツアー

ピカイチふるさとを創る会(松原寛充会長)主催による巨大壁画のライトアップとバスツアーが行われました。7月8~15日の期間には、今年度、智恵文麦乾燥貯蔵施設に描かれた「落ち穂拾い、夏」のライトアップを行い、7月23日~8月5日の期間には風連地区の「落ち穂拾い」「晩鐘」「羊飼いの少女」の三作品のライトアップが行われました。

バスツアーは、7月10日の市民見学会を皮切りに、7月24日・30日の両日には風連地区でライトアップされた3つの壁画を回るナイトバスツアーが実施されました。

今回、ライトアップなどが行われた壁画は、無機質な外観となりがちな農



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



業施設を地域資源として活用し、農村景観の向上や農業への理解を深めることを目標に、ピカイチふるさとを創る会を中心として市民ボランティアによって描かれたものです。今回のライトアップ、バスツアーの実施によって、名寄市が持っている農村風景の美しさが市内外に広まり、地域への愛着も深まりました。なお、今回のライトアップとバスツアー、今年の壁画制作は、財団法人地域活性化センターが、地域の活性化と宝くじの普及広報を目的に、宝くじを財源として行っている「活力ある地域づくり支援事業」の助成金を受け実施されました。

問い合わせ 企画課男女共同参画担当(市役所名寄庁舎3階)  
01654 2111(内線3308・3309)  
E-mail ny-mwkyodo@city.nayoro.lg.jp